様式９　地上権設定契約書（例）

|  |
| --- |
| 地上権設定契約書土地所有者〇〇〇〇（以下「甲」という。）と社会福祉法人〇〇会設立代表者〇〇〇〇（以下「乙」という。）は、地上権設定について次のとおり契約を締結する。（地上権設定の目的）第１条 甲は、その所有に係る末尾記載の土地を乙が建設する○○○○の用に供させる目的をもって、地上権者乙のため地上権を設定する。（契約期間）第２条 前条の地上権の契約期間は、 年 月 日から前条の目的によって使用する期間とする。（注２）（地代）第３条 地代は無償とする。（登記）第４条 甲は、乙に対し、この契約締結と同時に地上権設定登記承諾書を提出するものとする。（土地の維持管理）第５条 この契約の対象となる土地が、天災等により流出又は崩壊したときの損害の補てん又は復旧に要する費用は、乙の負担とする。（協議）第６条 この契約に定めのない事項については、必要に応じ甲乙協議のうえ定めるものとする。この契約が甲乙両者間に成立したことを証し、かつこれを遵守するため２通を作成し、各１通を保持する。 　　　　年 月 日 甲 ○○県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号 氏名 実印 乙 ○○県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号 社会福祉法人〇〇会設立代表者  氏名 実印 土地の表示 １ 所在地 福井県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番 ２ 地目 宅地 ３ 公簿面積 ㎡ |

（注１）法人設立認可申請書には契約書原本の写しを添付すること。契約書の原本は関係者がそれぞれ保管する。

（注２）１０年、２０年と期間を限ったものは認められない。